

平成28年度 第3回新宿区産業振興会議 議事要旨

- 【日時】 平成28年12月6日(火) 午後6時～8時
【場所】 BIZ新宿(区立産業会館) 多目的ホール
【出席者】 委員:植田、河藤、松尾、酒井、前田、志村、加藤、富田、太田、遠藤各委員
事務局:太田産業振興課長、黒澤産業振興係長、久野主任主事、後藤産業創造プランナー
【欠席者】 川名、益田、友成各委員
【傍聴者】 なし
【配布資料】 省略

【内容】

1 開会

2 議 事

- (1) 「新宿区産業と企業等の事業活動に関する調査」第一次アンケート 追加分析報告
- (2) 「新宿区産業と企業等の事業活動に関する調査」ヒアリング調査 実施報告
- (3) 「新宿区産業と企業等の事業活動に関する調査」第二次アンケート 調査票検討
- (4) 次期「新宿区産業振興プラン」について
- (5) 専門部会のメンバー選定

3 主な発言内容

○第一次アンケート 追加分析報告について

- ・業種によって創業年が違うという傾向があり、ここ10年ぐらいで創業した企業の割合は、飲食サービス業や専門技術サービス業、情報通信が高い。一方、卸売業、印刷、小売業は、古い企業が多い。産業構造の変化ということ考えると、製造業や印刷、卸、小売業などは全体として市場規模が縮小してきている中で、産業としてはある程度成熟している。飲食サービス業や専門技術サービス業、情報通信などは需要が拡大しているというより、新陳代謝が激しいので創業も多いと思われる。業種によって企業の古さ、創業からの年数に特色があり、その点はこれから考えなくてははいけないと思う。
- ・新宿区に創業100年以上の企業が多くあることに驚いた。この多さを新宿区の特徴として発信すると、他の自治体との差別化ができると思う。100年企業は今までどう承継してきたのか、100年続けるにはどうしたらいいのか考えていけると良い。
- ・従業員が100人以上いる中堅企業で、新宿区から日本全国に向けて頑張っている企業がたくさんあるが、そういう企業があまり知られていないので発信の仕方を考えてはどうか。

○第二次アンケート 調査票検討

- ・民間プラットフォームや中小企業診断士の派遣について、前回のアンケートでは期待度は低かったが、低いからといってアンケートで聞く必要がないのか検討したほうが良いのではないかと。
- ・ビジネスマッチングの機会と場所は非常に大事だと思う。ただ回数に限界があると思うので、事業データベースをつくって、企業の基本的な情報やアピールポイントなどを公開していく。ひとつのインフラになるが、そういうものの必要性を聞いてみるのもいいのではないかと。
- ・各調査項目に関連性が見えてこない。将来の姿として掲げていることと、産業支援の方向性としてのテーマにミスマッチがあると思う。また関心があるというデータを集めるだけでは意味がなく、新宿区の考えを示して、それについてどうかを問う形にしないと、アンケートをし、回答は集まったが、データがあるだけになってしまうのではないかと。

○次期「新宿区産業振興プラン」について

- ・他の自治体が策定している過去の産業振興プランは特定の産業をどうするかというプランが多かった。最近の傾向としては、10年後をめどに計画やビジョンを細かく作っても、10年後がどうなっているか全く分からないので、今から考えていかなくてははいけないこととは何なのか、10年後にありたい姿に向けて今何をやらなくてははいけないのかをビジョンとして重視している。数字でどうこう書くというよりは、それに向けて今何が必要なの

かを書いていくというものになっている。

- ・オリンピック・パラリンピックを活用したビジネス展開は、人がいつも集まる繁華街では展開できると思うが、他のエリアに展開していこうとすると少し工夫して考えていかないと、何をやっているのかわからないという感じで終わってしまう気がする。区内のエリアによってとらえ方がかなり違うという感じがするので、新宿区がどのような方向で取り組むのか示すといいのではないかな。
- ・オリンピック・パラリンピックに関して、身近にこのようなビッグチャンスがあるのだから逃す手はないと思う。プランが10年計画というのはわかるが、最初の2年は、区をあげて海外の皆様をお迎えするというような形にできないか。新宿区は多様性のあるまちなので、色々なもてなしができると思うし、新宿区の面白さを海外に発信するという事もできると思う。
- ・新宿区は宿泊業が多い。オリンピック・パラリンピックはお客様が向こうから来てくれるというビッグチャンスである。宿泊は欠かせないものなので、新宿の魅力をオリンピック・パラリンピックまでに植えつけて、いかにリピーターを増やすかが大事なのではないかな。
- ・企業が良いものをつくって発信しても、買ってくれる客は少ないというミスマッチが起きている。オリンピック・パラリンピックで東京に集まってくる外国人、宿泊客が新宿に何を求めているのかを導き出し、それに対して何ができるのか、そういう問いかけをしていかないといけないと思う。
- ・新宿区にあるものでうまくコラボレーションさせることはできないのか。顔の見える環境をつくり、面白いことを連携してできるネットワークと場所、そういう資源が新宿区にはたくさんあると思う。地場産業を活用して自分の産業とコラボさせる、教育機関の研究、情報通信分野の活用など、そういうものを融合することで新しいモノが生まれる。新宿は日本で一番色々なことができる環境ではないか。コラボレーションできる基盤をつくり、コーディネート機能を充実させて、地域の連携、オール新宿で潤うようなことができるといい。
- ・行政の役割は何なのかということも大きな問題である。ネットワークやコラボレーションをどうやって作っていくのかということも大事だが、行政の作る範囲内のコラボレーションだけで成功は難しい。だからと言って行政が何もやらなくていいわけでもなく、企業にとって必要なコラボレーションやネットワークとはどういうものなのか、それに対して行政ができることは何なのかを考えていかないといけないと思う。行政が100%何でもできるというのはありえない話なので、その中で行政が果たすべき役割は何なのかということを考えないといけない。
- ・産業という枠組みも変わってきているし、企業が経済活動の主体であることは事実だが、企業以外の色々なものも経済活動に影響を与えてくるようになってきているので、対象とする経済主体も考えていかないといけないのではないかな。加えて観光も非常に大事だが、観光は観光そのものというよりは、観光と産業や企業との関わりという形で考えていかななくてはいけないと思う。
- ・行政、事業者、市民、NPOなど、それぞれの主体の役割を盛り込むことを議論するといいかなと思う。
- ・主体のあり方について、これから具体的に施策を考えていくときに、あまり細かくする必要はないと思う。各事業についてどこまで行政が関わっていくのか、どこから先は事業者なのかということをはっきりしたほうが良い。入り口のところは行政が用意するが、そこから先は事業者がそれぞれの取組みをするなど、ある程度分かる形にまで落とし込んでいくと実行性が高いのではないかなと思う。
- ・行政が取り組んだ方がいいと思っていること、例えばインフラ整備などと、民間の考えにギャップ、ミスマッチが起きている。行政がネットや色々なところで発信していても、民間はほとんどそれを見ていないという状況があるのではないかな。どこを押さえると何が起きるのか、その押さえるポイントはあると思う。
- ・地域別の分析で地域の特徴や個性がそれぞれにあることがわかったが、これからの議論で、できたらエリア別にそれぞれの特徴と、それに対してどのように取り組んでいくのか、縦軸と横軸というようなことも考えてみるのもいいのではないかな。
- ・新宿区は地区によって色々な個性を持っている。すべての地域を同じ枠で考えてしまうと、単一的な、他の自治体と同じようなものになってしまう。新宿区の特徴は色々な地域性があることだと思うので、それをどう活かしていくか、調査の結果を掘り下げて考えていく必要がある。
- ・住みやすく働きやすいビジネス都市を実現するためには、産業政策だけでは無理だと思う。産業振興分野以外との連携が非常に大事で、次のプランに盛り込むのであれば、産業振興会議でしっかり議論をし、提案をしていか

ないといけない。産業部局は関係部局への調整が必要だと思うので、しっかり取り組んでもらいたい。

- ・個性あるまちをまとめた新宿のまちづくりというのが、東京都内でも全国でも特徴あるまちづくりになるのではないか。
- ・行政の縦割りにについては議論が必要な点で、例えば出張所の役割、特に商店街に対する出張所の役割は、区の取り組みとして考えた方がいいのではないか。全面的には無理だとは思っているので、何らかの形で関わっていくようなものがあつた方が、商店街の振興にはいいのではないかと思う。
- ・新宿の商店街はそれぞれに事情がある。個性を打ち出していくことを考えればそこに向かって走ればいいのかもしれないが、そこに走り出す前の、特に人材不足が深刻で人材をどうやって育て上げていくかが課題である。
- ・産業振興施策の実施体制で、すでに新宿区はこの産業振興会議という非常に先進的な取組があり条例もあるので、どういうふうに進んでいくのかという体制についても入れ込んでいくとしっかりしたものになるのではないかと思う。

4 次回日程について (予定)

(1) 専門部会

日 時：平成29年1月下旬～2月上旬 時間未定

会 場：BIZ 新宿

(2) 産業振興会議

日 時：平成29年2月28日(火) 18:00から

会 場：BIZ 新宿

5 閉 会